

市長杯第13回瀬戸内市空手道錬成大会実施要項

1. 主催 瀬戸内市空手道連盟、瀬戸内市体育協会
2. 後援 瀬戸内市、瀬戸内市教育委員会（協賛 大塚製薬株式会社）
3. 趣旨 瀬戸内市内の活動団体を中心に正しい空手道を普及し、心身の練磨と相互の親睦を深める
4. 期日 平成29年8月20日（日）午前9時30分開会
5. 会場 瀬戸内市邑久B&G海洋センター体育館
6. 参加資格 瀬戸内市空手道連盟に加盟する団体に所属し会員登録をしている者及び団体の推薦を受けた者
7. 種目
(1) 基本錬成 競技錬成出場者全員及びその他の希望者
(2) 競技錬成
 〔形競技〕 ①小学生低学年（1・2年生）
 ②小学生中学年（3・4年生）
 ③小学生高学年（5・6年生）
 ④中学生男子
 ⑤中学生女子
 〔組手競技〕 ①小学生低学年（1・2年生）
 ②小学生中学年（3・4年生）
 ③小学生高学年男子（5・6年生）
 ④小学生高学年女子（5・6年生）
 ⑤中学生男子
 ⑥中学生女子
8. 実施方法（競技規定）
(1) 基本錬成…号令に合わせて全員で基本の突き・蹴り・受けの錬成を行う
(2) 競技錬成…（公財）全日本空手道連盟競技規定により行う
9. 審判員 瀬戸内市空手道連盟公認審判員により行う
10. 参加料 1人1種目の場合…1,000円
 1人2種目の場合…2,000円
11. 申込み (1) 申込み期限 平成29年7月9日必着
(2) 申込み方法 所定の申込書を使用し、参加料を添えて事務局まで申し込むこと

○申込先 瀬戸内市空手道連盟事務局
事務作業簡略化のため、Eメールにて申し込むこと
PC アドレス tenzanjyuku@m-1111.com

○振込先 中国銀行 邑久支店 普通 1371914
瀬戸内市空手道連盟 事務局

12. 組合せ抽選 大会事務局により厳正に行う

13. その他
- (1) ゼッケン（背番号）はタテ 20 cm・ヨコ 25 cmの白布に氏名（フルネーム）を明記すること
 - (2) 競技中の事故は大会本部で応急処置を行うが、その後の処置については各自で行うこと
承諾書は各団体で保管すること
各団体においてスポーツ保険に必ず加入しておくこと
 - (3) 競技コート周辺には選手・役員以外は入らないこと
 - (4) 申込み後に棄権・不参加の場合でも参加料の返金はしない

市長杯第13回瀬戸内市空手道錬成大会競技規定

(公財) 全日本空手道連盟競技規定により行うが、以下の規定を設ける。

「形」

- 1) すべてフラッグ方式(赤青旗)とする。
- 2) 1・2回戦は、下記の県連指定形(中学生は全空連第1・第2指定形を含む)より一つを選んで行い(繰り返してもよい)、3回戦以降は1・2回戦で演武した形を除く県連指定形もしくは自由形とする。ただし、小学生低学年は、同一の形を連続して演武してもよい。決勝戦は自由形とする。
- 3) 2人同時に演武する。

○県連指定形(名称が同じなら各団体の形でよい)

ピンアン(平安)初段~五段、ゲキサイ(撃砕)Ⅰ・Ⅱ

○全空連指定形(名称が同じなら各団体の形でよい)

〈第1〉ジオン、カンクウダイ、セイエンチン、バツサイダイ、
チントウ、セイシャン、サイファ、セーパイ

〈第2〉エンピ、カンクウショウ、ニーパイポ、マツムラローハイ、
ニーセーシ、クーシャンクー、セイサン、クルルンファ

※形競技における失格防止策(試合数ミスによる形間違い防止)として、コート係が次の回戦に入る前に主審及び選手に申告し、注意を促す。(主審も注意し相互にサポートする)

「組手」

- 1) 競技時間は1分30秒フルタイム、6ポイント先取とする。
 - 2) 選手は次の安全具を着用しなければならない。
ニューメンホー、拳サポーター(白・赤青どちらでも可)、
ボディープロテクター、セーフティーカップ(男子のみ)
- ※シンガード・インステップガード着用は任意とする(着用する場合は両方着用すること)

《注意事項》

競技中に下記のような不適切な対応の無い様、各団体において十分な指導を徹底すること（岡山県空手道連盟通達事項）

○技を認められた際及び勝ちを告げられた際のガッツポーズ
（技を認められた際の主審に対しての礼は不要）

○相手選手に対しての挑発的な態度

○判定に納得せず審判員をにらむ

○コート入場時、選手相対時、判定後相対時、コート退場時の不礼